



2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月13日

上場会社名 メディアファイブ株式会社
 コード番号 3824 URL <https://www.media5.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 活
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 川上 隆幸
 四半期報告書提出予定日 2022年10月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
 TEL 092-762-0555

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第1四半期の連結業績(2022年6月1日～2022年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-----|------|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年5月期第1四半期 | 433 | △2.2 | △9 | — | △12 | — | △12 | — |
| 2022年5月期第1四半期 | 443 | 16.4 | 6 | — | 6 | — | 3 | — |

(注) 包括利益 2023年5月期第1四半期 △12百万円 (—%) 2022年5月期第1四半期 3百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年5月期第1四半期 | △13.34 | — |
| 2022年5月期第1四半期 | 3.62 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-----|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年5月期第1四半期 | 672 | 335 | 49.8 | 356.40 |
| 2022年5月期 | 781 | 347 | 44.5 | 369.91 |

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 335百万円 2022年5月期 347百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年5月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2023年5月期 | — | | | | |
| 2023年5月期(予想) | | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|-------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 916 | 5.7 | 6 | △31.3 | 5 | △39.5 | 3 | △25.7 | 3.91 |
| 通期 | 1,849 | 2.8 | 16 | △46.8 | 15 | △48.7 | 12 | △59.8 | 12.80 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年5月期1Q | 986,000 株 | 2022年5月期 | 986,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年5月期1Q | 46,000 株 | 2022年5月期 | 46,000 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年5月期1Q | 940,000 株 | 2022年5月期1Q | 940,000 株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等による資源価格上昇の影響を受けつつも、景気の基調が持ち直してまいりました。今後の変異株の動向など、不透明な状況もありますが、ウィズコロナの生活様式が確立され、新型コロナウイルス感染症対策としてテレワークやオンラインを活用した経済活動を常態化させる動きと、以前の状態へ戻す動きに二極化する一方、クラウドサービスの活用、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進など、社会全体としてIT活用の流れが一層増加しており、企業のIT投資は引き続き増加する傾向にあります。また、国内における求人状況は、2022年8月の有効求人倍率が1.32倍、完全失業率が2.5%と、全体の雇用環境が改善傾向にあり、とりわけIT人材に対する企業需要は高まっております。

このような環境の中、当社グループでは、当連結会計年度を初年度とする新三ヶ年中期経営計画「DXリベンジャーズ2025」を策定、開始いたしました。人材確保・育成のための先行投資としてITエンジニア育成研修を拡大、未経験者や新規卒卒者を積極的に採用し、育成に注力しております。また、テレワークによる対面機会の減少に備え、人事部門を再編しフォローアップ体制を強化いたしました。ITエンジニアの帰属意識の向上、技術力の向上を図るとともに、自由度の高い働き方の提供によるワークライフバランスの向上で、優秀な人材の囲い込みを図っております。加えて子育て世代の両立支援をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりの一環として「メディアファイブ保育園」の運営も行っており、地域貢献度の向上にも寄与しております。

主要事業であるSES事業は、ITエンジニアの需要が高まっていることを背景として、新規取引先の獲得及び既存取引先における契約単価交渉、戦略的な配置転換を行ってまいりました。

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、福岡県内における内装工事等を手掛けております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高433,383千円(前年同四半期は443,025千円)、売上総利益145,406千円(同150,585千円)、営業損失9,348千円(同6,561千円の営業利益)、経常損失12,059千円(同6,755千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失12,543千円(同3,398千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。)

①SES事業

SES事業は、IT人材に対する企業需要の高まりを背景とし、新たに育成したITエンジニアの就業先を確保するとともに、ITエンジニアの戦略的な配置転換等を行ってまいりました。テレワークが普及したことで、福岡地区及び首都圏の案件について、ITエンジニアの所属地区を限定せず獲得することができております。また、技術力に応じた契約単価交渉も積極的に行ってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は393,344千円(前年同四半期は368,983千円)、セグメント利益は73,743千円(同67,663千円)となりました。

②ソリューション事業

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、安定的に中規模・小規模のシステム開発案件を受注しております。中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスは、企業のIT活用の拡大により需要が高まっております。また、今後の業容拡大を目指し東京地区での営業活動に注力してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は13,558千円(同18,794千円)、セグメント損失は4,628千円(同1,088千円のセグメント利益)となりました。

③工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化し、新規案件獲得の動きに注力いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は26,998千円(同55,769千円)、セグメント利益は704千円(同8,644千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は672,079千円(前連結会計年度末は781,868千円)、うち流動資産543,593千円(同655,162千円)、固定資産128,485千円(同126,705千円)となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金336,134千円(同414,283千円)、売掛金167,617千円(同205,940千円)等です。固定資産については、有形固定資産4,854千円(同4,142千円)、敷金及び保証金43,382千円(同44,130千円)、繰延税金資産43,225千円(同43,560千円)、長期前払費用18,022千円(同18,100千円)等です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は337,062千円(同434,153千円)、うち流動負債199,542千円(同291,953千円)、固定負債137,520千円(同142,200千円)となりました。

その主な内訳は、流動負債については短期借入金15,000千円(同15,000千円)、賞与引当金50,367千円(前連結会計年度末の計上なし)、未払消費税等33,969千円(同46,960千円)、未払費用26,351千円(同134,127千円)、未払金20,847千円(同18,501千円)、預り金21,159千円(同20,272千円)等です。固定負債については、長期借入金137,520千円(同142,200千円)であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は335,016千円(同347,715千円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年5月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 414,283 | 336,134 |
| 売掛金 | 205,940 | 167,617 |
| 契約資産 | 17,934 | 20,545 |
| 仕掛品 | 845 | 264 |
| 原材料及び貯蔵品 | 228 | 274 |
| 未収入金 | 4,890 | 6,867 |
| 前払費用 | 9,123 | 9,444 |
| その他 | 3,088 | 2,882 |
| 貸倒引当金 | △1,173 | △437 |
| 流動資産合計 | 655,162 | 543,593 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 4,142 | 4,854 |
| 無形固定資産 | 4,391 | 7,122 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期前払費用 | 18,100 | 18,022 |
| 敷金及び保証金 | 44,130 | 43,382 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 6,364 | 5,862 |
| 繰延税金資産 | 43,560 | 43,225 |
| その他 | 6,014 | 6,014 |
| 投資その他の資産合計 | 118,171 | 116,508 |
| 固定資産合計 | 126,705 | 128,485 |
| 資産合計 | 781,868 | 672,079 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 27,825 | 12,640 |
| 短期借入金 | 15,000 | 15,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 7,800 | 12,480 |
| 未払金 | 18,501 | 20,847 |
| 未払費用 | 134,127 | 26,351 |
| 未払法人税等 | 16,308 | 1,936 |
| 未払消費税等 | 46,960 | 33,969 |
| 賞与引当金 | — | 50,367 |
| 契約負債 | 5,055 | 4,690 |
| 預り金 | 20,272 | 21,159 |
| その他 | 103 | 101 |
| 流動負債合計 | 291,953 | 199,542 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 142,200 | 137,520 |
| 固定負債合計 | 142,200 | 137,520 |
| 負債合計 | 434,153 | 337,062 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 198,925 | 198,925 |
| 資本剰余金 | 164,625 | 164,625 |
| 利益剰余金 | △7,011 | △19,710 |
| 自己株式 | △8,823 | △8,823 |
| 株主資本合計 | 347,715 | 335,016 |
| 純資産合計 | 347,715 | 335,016 |
| 負債純資産合計 | 781,868 | 672,079 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 443,025 | 433,383 |
| 売上原価 | 292,440 | 287,977 |
| 売上総利益 | 150,585 | 145,406 |
| 販売費及び一般管理費 | 144,023 | 154,754 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 6,561 | △9,348 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 81 | 61 |
| 保育事業収益 | 11,144 | 8,410 |
| 雑収入 | 333 | 209 |
| 営業外収益合計 | 11,559 | 8,681 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 142 | 139 |
| 保育事業費用 | 11,223 | 11,252 |
| 営業外費用合計 | 11,365 | 11,392 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 6,755 | △12,059 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 312 | - |
| 特別損失合計 | 312 | - |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 6,443 | △12,059 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,833 | 304 |
| 法人税等調整額 | 211 | 179 |
| 法人税等合計 | 3,045 | 484 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 3,398 | △12,543 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 3,398 | △12,543 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 3,398 | △12,543 |
| 四半期包括利益 | 3,398 | △12,543 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,398 | △12,543 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。